AXIES認証基盤部会・学認合同企画セッション

2025年6月17日　学術情報基盤オープンフォーラム 2025
AXIES認証基盤部会・学認

AXIES 大学ICT推進協議会 認証基盤部会

- 本部会では、新しい認証技術を活用した安全性と利便性の向上や、学術認証フェデレーション「学認」をはじめとする認証連携により、大学ICT環境における重要性を増してきている認証基盤を、飛躍的に強化することを目的としています。
  - https://auth.axies.jp/
- 主にSlackで活動中です
- 参加希望の方は、フォームから申請をお願いします
  - AXIES会員組織に限定していません

部会Slack

はじめに：本トラックの主旨

- 高等教育・研究機関の認証基盤では、厳密な身元確認と、より強固な当人認証を見据えた構築・拡充が必要になると考えられます
- 本トラックでは、これまでのイベントや年次大会でも扱ってきた多要素認証、そしてパスキーに焦点をあて、どういったものか？その現状は？対応状況は？といった最新の情報を共有し、普及への道筋の舗装を試みたいと考えています

部会Slack

トラックの構成

- **■学認AAL2認証器レジストリのご支援と今後の展望のご紹介**
  - NRIセキュアテクノロジーズ サイバーエンジニアリング事業本部 シニアセキュリティコンサルタント
    佐甲 敦彦
- **■パスキーのすべて:–なぜパスキーが最強の認証なのか–**
  - KDDI株式会社 アプリケーション開発部 エキスパート ID・認証開発担当
    小岩井 航介
- **■未来のカギ(認証器)。ATKeyで始めるパスキーの世界**
  - オーセントレンドテクノロジー株式会社 営業コンサルタント
    塩川 雄介
- **■学認対応IDaaS Extic(エクスティック)のMFA機能と大学での導入事例のご紹介**
  - エクスジェン・ネットワークス株式会社 開発本部 本部長
    武井 直孝
- **■当社IDaaS及び認証ソフトウェアにおけるMFAの現状**
  - 株式会社セシオス マーケティング部
    才川 典子
- **■まとめ**
  - AXIES認証基盤部会 主査
    中村 誠

部会Slack

ご質問はSlidoまで

- Slido
  - 「マイページ」のトラック詳細から開けます
  - https://app.sli.do/event/5xqxr4gecJaCnDjC4QtdM9
  - # 8613469

- 随時ご質問の書き込み・投票（いいね！）お願いします

Slido

学認AAL2認証器レジストリ

2025年6月17日　学術情報基盤オープンフォーラム 2025

トラスト・デジタルID基盤研究開発センター 水元 明法

学認AAL2 認証器レジストリ 公開中

- https://level2.gakunin.jp/
- https://level2.gakunin.jp/en/

学認AAL2認証器レジストリ

Search

auth-reg ☆0 ⑂0

登録済み認証器　認証器の詳細　認証器運用時のリスク評価　認証器レジストリとは　お問い合わせ

Update(最終更新日 2024/04/24)

- 2024/04/24 公開版
- 2024/04/01 登録済み認証器に以下を追加
  - Google Authenticator
  - Microsoft Authenticator
  - FIDO準拠デバイス
  - UPKI電子証明書発行サービス クライアント証明書
- 2024/04/01 認証器運用時のリスク評価シートを掲載

登録済み認証器

登録済み認証器一覧

認証器名または準拠標準	認証器バージョン	提供会社	認証器種類	認証器カテゴリ	要素			承認日	審査学認基準	記載情報更新日
					所持	生体	知識			
Google Authenticator	6.0	Google	Single-Factor OTP Device（単要素OTPデバイス）	単要素	○			2024/2/29	Ver.1.0	2024/4/1
Microsoft Authenticator	6.2312.8150	Microsoft	Single-Factor OTP Device（単要素OTPデバイス）	単要素	○			2024/2/29	Ver.1.0	2024/4/1
FIDO(FIDO2)	1.2 Proposed Standard	FIDO Alliance の仕様に基づき設計や製造を行う認証器メーカ	Multi-Factor Cryptographic Device（多要素暗号デバイス）	多要素	○	□	□	2024/2/29	Ver.1.0	2024/4/1
FIDO(CTAP1(U2F))	1.2 Proposed Standard	FIDO Alliance の仕様に基づき設計や製造を行う認証器メーカ	Single-Factor Cryptographic Device（単要素暗号デバイス）	単要素	○			2024/2/29	Ver.1.0	2024/4/1
FIDO(UAF)	1.2 Proposed Standard	FIDO Alliance の仕様に基づき設計や製造を行う認証器メーカ	Multi-Factor Cryptographic Device（多要素暗号デバイス）	多要素	○	□	□	2024/2/29	Ver.1.0	2024/4/1
UPKI電子証明書発行サービス・クライアント証明書	2023年12月14日の仕様変更準拠	SECOM Trust Systems Co., Ltd.	Single-Factor Cryptographic Software（単要素暗号ソフトウェア）	単要素	○			2024/3/29	Ver.1.0	2024/4/1

"□"はいずれかを選択する。

AAL2: Authenticator Assurance Level 2

- **多要素認証のこと:** AAL2水準の認証とは、パスワードに加えて、スマートフォンアプリやICカードなどの別の要素を組み合わせて行う「多要素認証」を指します。
- **セキュリティ強化が目的:** この認証方式は、セキュリティ強度を高めることを目的としています。
- **学認の基準:** 学認（GakuNin）は、このAAL2の基準を満たすかどうかを認証器ごとに調査・評価しています。
- **認証器レジストリ:** 学認は、AAL2に対応した認証器のリストを「学認AAL2認証器レジストリ」として公開しています。これにより、大学や研究機関は安全な認証器を容易に選択・導入できます。

どんな情報が？

- 記載内容（https://level2.gakunin.jp/）
  - AAL2基準適合認証器の一覧
    - **FIDO認証を取得した認証器**
    - **OTPデバイス**
    - **UPKIのクライアント証明書**
    - **経路外デバイス：tiqr**
  - 認証器の詳細（認証器ごと）
  - 認証器運用時のリスク評価
  - 認証器レジストリとは
  - NIST SP800-63B supplement和訳版
  - お問い合わせ（フォームへ）
- コンテンツはGitHubで管理
  - https://github.com/gakunin/auth-reg